

# 公益財団法人さかた文化財団事業計画

## 事業方針

公益財団法人さかた文化財団は、酒田市から指定を受けた指定管理者として、土門拳記念館及び酒田市美術館の管理及び運営を行い、それを通じ定款で定める目的達成のため、各事業を実施していく。

土門拳記念館は写真家土門拳の残した功績と現代における作品の意義・魅力を伝えることを柱に、酒田市美術館は、地域を支える美術館として近代及び現代美術作品を中心とする収集・展示や、市民の創作活動の発表の場を提供する。また、両館協力し、相互の幅を広げた共通事業を行う。

両館ともに、地域の文化活動の拠点としての役割、及び他地域から酒田市を訪れる契機となる施設としての役割を認識し、事業の質を担保しながら入館者増に努めていく。

定款で定めた事業は、具体的には下記の通り区分し、実施する。

## 公益事業

土門拳記念館及び酒田市美術館での作品展示を中心に市民の文化芸術等に関する活動等の支援及び育成、普及啓発、情報発信、交流及び協働の促進、資料収集、保管、調査研究等を実施する事業

### I 土門拳記念館公益事業

1. 土門拳作品展示事業
2. 写真文化普及啓発事業
3. 写真作品等保存管理事業
4. 教育普及事業
5. 土門拳記念館 PR 及び広域情報提供事業
6. 調査研究事業
7. 施設（土門拳記念館）管理運営事業

### II 酒田市美術館公益事業

1. 展示事業
2. 美術品保存管理事業
3. 教育普及事業
4. 酒田市美術館 PR 及び広域情報提供事業
5. 調査研究事業
6. 施設（酒田市美術館）管理運営事業

Ⅲ 土門拳記念館・酒田市美術館 交流・協働 促進事業

Ⅳ 土門拳賞及び酒田市土門拳文化賞関連事業

1. 「土門拳賞」受賞作品の展示・保存事業
2. 「酒田市土門拳文化賞」募集選考及び受賞作品の展示・保存事業
3. 写真文化普及啓発事業

収益1 作品貸付事業

所蔵する作品を他美術館等の展覧会及び出版社やテレビ企画会社その他へ貸付提供し、収蔵作品を広く伝える事業

収益2 資料頒布事業

展覧会に関連する書籍や写真集、物品、及びオリジナルグッズ等の販売事業

収益3 施設提供（貸館）事業

市民の創作活動の発表の場として酒田市美術館市民ギャラリーを展示用備品と共に貸し出す事業

## 令和5年度 公益財団法人さかた文化財団事業計画（詳細）

### 公益事業

#### I 土門拳記念館公益事業

##### 1. 土門拳作品展示事業

酒田市の所蔵品である土門拳作品を様々なテーマ設定をもとに構成する展示と、土門と他作家との組み合わせなどによる特別展示からなる。

いずれも、土門拳記念館としての独自性を生かし、写真家・土門拳の残した功績と写真作品の現代における意義・魅力を伝えることを中心に、展示事業を展開する。

(1) 特別展示 土門とつながりのある芸術家や同時代の写真家との二人展等

(2) 企画展示

所蔵作品のなかから、土門作品の多様性を感じることができるよう、テーマの選択や新鮮な切り口を工夫することで、新鮮な魅力を持った展示を行う。

#### 令和5年度の展覧会案

展覧会名（仮称）	開催期間
1 冬と、酒田と、土門拳/古寺巡礼 WinterCollection /筑豊のこどもたち—Smile—	1月20日～4月2日
2 開館40周年記念 特別展 名取洋之助と土門拳 —社会的写真を求めて—	4月6日～7月9日
3 古寺巡礼 The Best + 開宗1200年・東寺特集 /酒田市美術館連携企画 田淵行男と白旗史朗 —写された山岳—	7月13日～9月12日
4 古寺巡礼 The Best + マニアック /第29回酒田市土門拳文化賞受賞作品展	9月16日～10月23日
5 開館40周年記念 回顧展 土門拳 —肉眼を超えたレンズ— /第42回土門拳賞受賞作品展	10月27日～ 令和6年1月14日
6 土門拳のマチエール！ —生誕120年・棟方志功特集— /土門拳賞 History —自然・動物写真の系譜—	令和6年1月19日～ 4月初旬

## 2. 写真文化普及啓発事業

アンケート結果等を踏まえ、写真への興味を誘う展示を展開するとともに、写真関連各種団体等と協力し普及啓発に努める。

## 3. 写真作品等保存管理事業

- (1) 原板を含む収蔵品整理保存事業
- (2) ソフトウェアを利用した、収蔵作品資料の整理

## 4. 教育普及事業

- (1) ギャラリートークなど展示作品の理解を深める事業の実施
- (2) 外国語資料、建築資料、子供向け資料の配布
- (3) スクールプログラムの実施
- (4) 拳ちゃんこども写真教室の実施
- (5) 写真に対して興味を開く親子ワークショップ等の実施
- (6) 写真展「わたしのこの一枚」の実施
- (7) 館内映像コーナー及び SNS による視聴覚教材の活用
- (8) ミュージアムコンサート等、建物空間を生かす事業の実施
- (9) 飯森山公園との連携 あじさい呈茶の実施
- (10) 酒田市文化芸術関連事業への参画

## 5. 土門拳記念館PR及び広域情報提供事業

- (1) 開館40周年記念事業の実施
- (2) 各媒体による展示情報等PR及び観光情報等の提供
- (3) 年間券購入者へポイントカード配布
- (4) 入館割引券付き酒田市広報持参者2人まで半額
- (5) 土門拳記念館開館記念日、無料開放

## 6. 調査研究事業

- (1) 所蔵品、特別展の作品・作家、その他に関する調査、研究

## 7. 施設（土門拳記念館）管理運営事業

条例、規則、仕様書等に基づく適切な管理運営

# II 酒田市美術館公益事業

## 1. 展示事業

- (1) 特別展示

年6回程度を目安に、国内外の優れた作品を集めた特別展示を開催する。

令和5年度の展覧会案		
展覧会名(仮称)	開催期間	種別
1 熊谷守一展	3月18日～4月23日	絵画
2 山岳写真家白籟史朗展／土門拳記念館連携企画	4月29日～6月25日	写真
3 サンリオデザイナーのお仕事展	7月1日～8月27日	キャラクター原画
4 石黒光二 彫刻展	9月2日～10月22日	彫刻
5 県美展・こども県展	11月8日～11月13日	総合
6 中島潔展 令和の心を女性に描く	11月18日～1月21日	日本画

(2) 一般展示

所蔵作品のなかから、テーマ性を持たせた企画展示、作家中心の常設展示など、年4回程度の展示替えをし、変化と魅力を持たせた展示を行う。

2. 美術品保存管理事業

- (1) 美術品管理台帳の作成
- (2) 収蔵作品の画像資料の作成

3. 教育普及事業

- (1) ワークショップの実施
- (2) 子ども絵画展の開催
- (3) AVコーナーでの視聴覚教材の活用
- (4) スクールプログラムの実施
- (5) 酒田市文化芸術関連事業への参画
- (6) インターンシップ、博物館学芸員実習受入

4. 酒田市美術館PR及び広域情報提供事業

各媒体による展示情報等PR及び観光情報等の提供

5. 調査研究事業

- (1) 所蔵品、特別展の作品・作家、その他に関する調査、研究
- (2) 展覧会の作品調査
- (3) 美術館出前型ゼミの実施(地域創造助成)
- (4) 研究紀要執筆(令和6年度の年報に発表)

6. 施設（酒田市美術館）管理運営事業  
条例、規則、仕様書等に基づく適切な管理運営

### Ⅲ 土門拳記念館・酒田市美術館 交流・協働 促進事業

合同学芸部門会議及び財団経営企画会議（事務局、学芸）を定期的に開催し、各事業を実施する。

#### 1. 連携企画事業

新統合財団設立の趣旨に基づいて、学芸員をはじめとする職員が相互に交流し、統合による展覧会事業のスケールメリットを具現化することを目標とした事業。

令和5年度は、山岳写真家の第一人者・白旗史朗（1933—2019）の没後初となる回顧展を開催します。白旗の父が酒田市出身（旧八幡町）であることから、鳥海山を「父の山」と呼び、何度も撮影に訪れました。また、精力的に四季折々の世界の名峰、日本の名峰を撮影し続けました。

酒田市美術館では、1963年に山岳写真家として独立するまでの初期作品からネパールやヒマラヤなどの世界の山々、富士山、南アルプス、鳥海山をはじめとする日本の山々などの代表作を約80点展示します。

土門拳記念館では、白旗氏から本市へ寄贈された鳥海山の写真を展示します。また、田淵行男記念館より昆虫生態研究家・自然写真家田淵行男氏の作品をお借りし、2人の写真家が撮った山岳写真など日本の山々や高山植物などの作品を比較・紹介します。

#### （1）連携企画展示

- ・山岳写真家 白旗史朗写真展（仮称）

第一期会場：酒田市美術館 会期：令和5年4月29日～6月25日

第二期会場：土門拳記念館 会期：令和5年7月13日～9月12日

#### 2. 教育普及事業

- （1）酒田市文化芸術基本条例及び計画に基づく、関連事業への共同参画
- （2）スクールプログラムの実施
- （3）インターンシップ等の相互受入れ
- （4）教育委員会及び地域の小中学校と連携しての教育普及活動

#### 3. 館PR及び地域情報提供事業

- （1）各館及び広域情報の相互提供
- （2）常設展等の展覧会情報を共通チラシ等の作成によりPR
- （3）共同宿泊プラン（アートな旅）

#### 4. 調査研究事業

- (1) 山岳写真家 白旗史朗写真展にかかる、作家の共同調査

#### 5. その他

- (1) 各種共通券等の作成

### IV 土門拳賞及び酒田市土門拳文化賞関連事業

#### 1. 「土門拳賞」受賞作品の展示・保存事業

毎日新聞社主催土門拳賞受賞作品を展示・收藏する事業

令和5年度は第42回受賞作品を展示し、期間中関連イベントを行う。

#### 2. 「酒田市土門拳文化賞」募集選考及び受賞作品の展示・保存事業

(1) 第29回酒田市土門拳文化賞作品募集と選考及び受賞作品の展示・收藏

(2) 第30回酒田市土門拳文化賞作品募集

(3) 第29回酒田市土門拳文化賞受賞作品の東京展、大阪展の開催

#### 3. 写真文化普及啓発事業

酒田市土門拳文化賞友の会との連携他、賞に関連する普及啓発及び情報発信

### 収益1 作品貸付事業

所蔵する作品を他美術館等の展覧会及び出版社やテレビ企画会社その他へ貸付提供し、收藏作品を広く伝える事業

#### ◀ 展覧会 ▶

古寺巡礼展 3月18日～5月14日 東京都写真美術館

写真家が捉えた昭和のこども展 3月～5月 明石市文化博物館

令和6年1月～3月予定 栃木市立美術館

東北放送 東日本大震災復興記念「悠久の絆・東北のみほとけ」展

4月15日～6月11日 東北歴史博物館(多賀城市)

パリにおける「土門拳ー日本のリアリズムの巨匠」展 4月25日～7月13日

国際交流基金パリ日本文化会館(フランス)

ひろしま展 6月17日～8月27日 泉美術館(広島市)

東寺写真展 10月9日～31日 東寺食堂(京都市)

#### ◀ 写真集 ▶

写真集「土門拳の東寺」 4月中旬発行予定

藤田嗣治写真集

## 収益2 資料頒布事業

展覧会に関連する書籍や写真集、物品、及びオリジナルグッズ等の販売事業

## 収益3 施設提供（貸館）事業

市民の創作活動の発表の場として酒田市美術館市民ギャラリーを展示用備品と共に貸し出す事業